

# 仙台市議会だより

sendai city assembly

第137号

平成19年

第2回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp>

2007年(平成19年)8月発行

発行 仙台市議会  
編集 仙台市議会広報委員会  
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行

仙台城跡

仙台藩の初代藩主伊達政宗が築いた城。平成15年に国史跡に指定されています。写真は大手門付近。仙台城の大手門は全国屈指の規模を誇る二階建ての門で、戦前には国宝に指定されていましたが、昭和20年の仙台空襲で焼失。現在は石垣と土塀、そして戦後に再建された二階建ての櫓がかつてを偲ばせてくれます。

## 市民のみなさまへ



副議長  
佐藤 嘉郎



議長  
赤間 次彦

就任にあたって

私たちは、五月の第一回臨時会において、それぞれ第五十代議長並びに第五十七代副議長に就任いたしました。

仙台市議会は、四月の議員改選により、市民の皆様の負託を受け、新たなスタートを切りました。このような時期に歴史と伝統のある本市議会の運営を委ねられましたことに、責任の重さを痛感いたしました。活発な議論が展

開するオープンな議会、時代や市民の目線をしっかりと捉え、地域福祉の向上のための議会づくりに全精力を傾注してまいりますので、皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第二回定例会では、市長就任後二年の総括、図書館への指定管理者制度の導入、市立小・中学校適正規模等検討委員会報告などの議題を中心として各会派の議員による活発な議論がなされました。

本市議会は、種々の改革に鋭意取り組んでまいります。特に政務調査費については、透明性確保に向けた制度改革が喫緊の課題と捉え、今秋を目途に改革の方向性を打ち出していきたいと考えております。

## 第一回臨時会の概要

議員改選後、初の議会となる平成十九年第一回臨時会が、五月十五日、十六日の二日間 にわたり開かれました。

**十五日** 初めに議長・副議長選挙を行った結果、議長に赤間次彦議員が、副議長に佐藤嘉郎議員がそれぞれ就任しました。次に議会運営委員会の委員を選任した後、正副委員長の互選を行いました(五面)。

**十六日** 各常任委員会の委員を選任した後、正副委員長の互選を行いました(四面)。また、監査委員の選任に関する件については、木村勝好議員、菊地昭一議員を選任することに同意し、閉会しました。

## 第二回定例会の会期日程

6/29	6/27	6/22・6/25・6/26	6/20・6/21	6/14
本会議	常任委員会 議案審査	本会議 一般質問16人	本会議 代表質疑6人	本会議
・議案の採決 ・請願、意見書の採決	・常任委員会報告 ・討論		・人事案件 ・調査特別委員会の設置及び委員の選任 ・議案の提案理由説明	

## 定例会の流れ

本会議	委員会	本会議	開会
<ul style="list-style-type: none"> <li>議長 各委員会が委員会での審査の経過や結果を報告します。</li> <li>報告 報告します。</li> <li>討論 議案について、賛成・反対の意見が述べられます。</li> <li>議決 議案について、賛成・反対の採決を行います。</li> <li>閉会 議長の閉会宣言で会議が終了します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常任 それぞれの委員会に所属する議員が専門的委員会に審査の上、委員会としての賛成・反対を(六委員会)決定します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般 発言を通告した議員が市政全般について質問し、執行部の説明を求めます。</li> <li>質問 質問し、執行部の説明を求めます。</li> <li>委員会 議案は常設の六つの常任委員会に付託します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開会 議長の開会宣言で会議が始まります。</li> <li>提案 市長及び議員が提出した議員が議案の提案理由を説明します。</li> <li>説明 理由を説明します。</li> <li>代表 各会派の代表議員が議案について質疑、質疑 執行部に説明を求めます。</li> </ul>

市民のみなさまへ	1面
第一回臨時会の概要	2面
第二回定例会の会期日程	2面
定例会の流れ	2面
議案の紹介	2・3面
代表質疑	4・5面
議員紹介	6面
一般質問	7面
常任委員会審議の概要	8面
用語解説	
会派の構成	
会派別議案等賛否一覧表	
子ども議会参加団体募集	
議会インターネット生中継	
開始	
意見書・請願	
次回定例会のお知らせ	
編集後記	

目次

# 議案の紹介

今定例会に提出された議案等17件のうち、16件が可決され、成立しました(8面の賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介いたします。

## 平成十九年度補正予算

一般会計(主な補正予算項目) 広瀬図書館の運営管理を公募選定による指定管理者に行わせるため、平成二十年度から二十二年度までの期間で、一億四千四百万円を限度額に債務負担行為を設定するもの



広瀬図書館(青葉区)

「条例など」 仙台市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 「地方公務員の育児休業等に関する法律」の改正に伴い、所要の規定整備を行うもの 技能職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例 「雇用保険法」及び「国家公務員退職手当法」の改正を考慮し、失業者の退職手当の支給格要件を改めるとともに、「雇用保険法」等の改正に伴い所要の規定整備を行うもの

員退職手当法」の改正を考慮し、失業者の退職手当の支給格要件を改めるとともに、「雇用保険法」等の改正に伴い所要の規定整備を行うもの 仙台市恩給条例等の一部を改正する条例 「恩給法」等の改正を考慮し、退職した職員の遺族に支給する恩給年額を改定し、恩給年額の改定方式を改めるとともに、成年の子に対する遺族扶助料の支給要件を改める等のもの 仙台市市税条例等の一部を改正する条例 「地方税法」の改正により新たな市民税の法人税割を課される法人課税信託に係る受託法人に対して法人税割額の控除特例を適用しないこととするともに、同法の改正に伴い所要の規定整備を行う等のもの

「非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令」の改正に伴い、配偶者以外の子女等の扶養親族のうち三人目以降のものに係る補償基礎額の加算額を改定するもの 仙台市図書館条例の一部を改正する条例 指定管理者に図書館の管理を行わせることに必要な事項を定めるもの 市道路線の認定及び廃止に関する件



茂庭庭球場(太白区)

指定管理者の指定に関する件 海岸公園の一部(運動広場及びパークゴルフ場を含む。)の指定管理者を指定するもの



海岸公園(若林区)

専決処分事項に関する件 仙台市市税条例の一部を改正する条例 「地方税法」の改正に伴い、所要の規定整備を行うもの

## 人事

仙台市固定資産評価員の選任に関する件 堀田 剛司

# 改革ネット・民

佐藤 正昭 議員

青葉通のケヤキ問題の今後の取り扱いと植栽計画について

ケヤキの取り扱いについて 今後の議会への相談・報告や方針決定のスケジュールを伺う。また地下鉄工事後の青葉通の植栽計画について伺う。

七月中に新たな対応の案を取りまとめて、「杜の都」の環境をつくる審議会」や議会に報告してご意見を伺い、九月までに結論を出す

本市の指定管理者制度の公募率は二十五%程度で、一層の公募拡大の努力が必要だ。ただし、多種多様な施設がある中、それぞれの施設の性格等に合わせた対応が必要だ。取り組みの考え方を伺う。

利用者との人的関係が重要な福祉施設等、公募に馴染まない施設がある一方、業務範囲を見直す等の工夫で新たに公募の可能性が出る施設もある。民間活力の積極的活用や官民の役割分担見直しという社会的要請を踏まえ、施設の特徴にも配慮しながら、公募拡大を基本に適切な対応に努める。その他の主な質疑項目



市民や利用者のニーズを的確に反映した保育施設整備や保育施設構築を

地下鉄東西線事業 保育施設整備と保育施設充実の方向性

# 民主クラブ 仙

村上 一彦 議員

公平公正であるべき行政の健全性を阻害する暴力団等による「行政対象暴力」に対する毅然とした対応と対策について取り組みを伺う。

公正かつ適正な公務の運営を確保するため、不当要求行為や行政対象暴力に訴える相手方に対して、断固たる態度で対応している

今後増加すると予想される「行政対象暴力」について

仙台市地域防災計画における地域の消防分団と市地域職員防災会議のしかりとした役割・位置づけについて伺う。

大規模災害を想定した消防団の訓練・研修等事前の取り組みを強化していく。本市職員が地域の中で、防災・減災対策に関わることは重要なことと認識しており、今後、市地域職員防災会議の更なる機能充実に向け、地域と職員との顔の見える関係づくりの構築に努めてまいりたい。



消防団の活動の様子

大規模災害時の水確保のため、小中学校へ井戸を設置すること給食費未納問題の今後の取組み図書館を指定管理者に委託するメリットと盗難本対策

# 代表質疑

## きぼう

庄司 俊充 議員

市長就任を願っていたのを感じ、残された二年に期する思い

ケヤキ問題等市長の発言に端を発した数々のマスコミ報道や議会での議論もあつたが、市長就任を願っていたのを感じ、残された二年に期する思いをお聞かせいただきたい。

地下鉄東西線の着工や沿線の街づくりへの着手を始め、明日への都市づくりを進めると共に、



移植の是非が問われている青葉通のケヤキ

小・中学校の統廃合は慎重に

「仙台都市ビジョン」を策定し、持続的に発展していく道筋を付けたところである。様々な政策を融合的に展開しながら、私の街づくりの理念を実現させていきたい。

この度の検討委員会からの最終報告を踏まえ、秋頃を目途に教育委員会としての一定の方針を策定し、その後、地域の方々の意見・要望を十分に伺いたいと考えている。

山間部の学校の教育環境の向上は重要な課題と認識しており、今後、再度、課題を整理し、地域に合った具体的な方策について検討していきたい。

この度の検討委員会からの最終報告を踏まえ、秋頃を目途に教育委員会としての一定の方針を策定し、その後、地域の方々の意見・要望を十分に伺いたいと考えている。

山間部の学校の教育環境の向上は重要な課題と認識しており、今後、再度、課題を整理し、地域に合った具体的な方策について検討していきたい。

## 公明党

鎌田 城行 議員

電話催告業務の拡充を

若林区が収納センターによる電話催告を試験的に実施したところ、通話できた方の納付割合は約二十%上昇したとのことだが、早急に全市的に実施してはどうか。

税の収納率向上については、歳入確保の重要な課題として、現在様々な取り組みを進めている。



7月に開設した仙台市納税推進センター

民間のノウハウを活用した若林区での試行事業に一定の効果が得られたことから、七月より仙台市納税推進センターを開設し、全市的に収納対策を進めていくこととした。

身近で利用しやすい図書館を目指し、これまでも開館時間の延長と開館日の拡大に取り組んできた。更なる延長と拡大については、各館の立地条件や利用者層が異なることから、利用状況等を精査し、また、開館時間延長と開館日の拡大に伴う経費等も勘案しながら、検討してまいりたい。

その他の主な質疑項目 コムソンの不正事件 介護保険に関する書類の簡素化 コンビエンスストアでの納付 拡充やクレジット決済の検討 公共施設の自動販売機設置料 低価格入札調査 市営住宅の指定管理者の公募 市営住宅の駐車場管理業務委託

## 日本共産党

花木 則彰 議員

住民税増税に四日間五千九百件もの苦情・問い合わせがあった。川崎市や東京都も参考に、低所得者への市民税減免の救済策を直ちに実施すべき。

今回の税制改正は、国税・地方税を通じた所得課税体系の見直しである。市民税については、一定所得以下の方への非課税基準

今回の税制改正は、国税・地方税を通じた所得課税体系の見直しである。市民税については、一定所得以下の方への非課税基準



市民税等への苦情・問い合わせの件数(平成19年6月11日~14日)

が設けられており、その上で一律的な減免等の実施は、税負担の体系を自治体独自の判断で上乗せする結果となることから、現時点での新たな対応は考えていない。

大規模災害を想定した消防団の訓練・研修等事前の取り組みを強化していく。本市職員が地域の中で、防災・減災対策に関わることは重要なことと認識しており、今後、市地域職員防災会議の更なる機能充実に向け、地域と職員との顔の見える関係づくりの構築に努めてまいりたい。

## 社民党

大槻 正俊 議員

地域防災のため、大きな公園の防災公園化の推進を伺う。

本市では、災害時の指定避難所として、市立の小中高等学校を指定している。それを補充する地域避難場所として一部の公園を指定しているが、災害時の避難場所としての役割を果たすことが重要なので、今後のリニューアルな

本市では、災害時の指定避難所として、市立の小中高等学校を指定している。それを補充する地域避難場所として一部の公園を指定しているが、災害時の避難場所としての役割を果たすことが重要なので、今後のリニューアルな

作並地区の観光振興の推進を伺う。

作並地区の核となる観光拠点施設については、集会・展示室、飲食コーナー、公衆トイレ、駐車場、イベント広場などを有した施設で、今年度から造成工事と建築工事を進め、平成二十年度のオープンを目指している。また、施設の運営に関する地元への支援は、地元団体の自らの創意工夫による自立的な運営が円滑に行われるよう検討していきたい。

その他の主な質疑項目 国に向け、地方自治体の財源確保を主張すべき



あすと長町「杜の広場」(太白区)





## 子ども議会（議会体験プログラム） 参加団体募集！

仙台市議会では、子ども議会の参加団体（10～60人）を募集しています。

子ども議会は、子どもたちが実際の議員の席に着いて、議員や局長の役割を演じることで審議を体験するもので、所要時間は1時間程度です。

小・中学校の社会科授業などにご利用ください。お申し込みをお待ちしております。

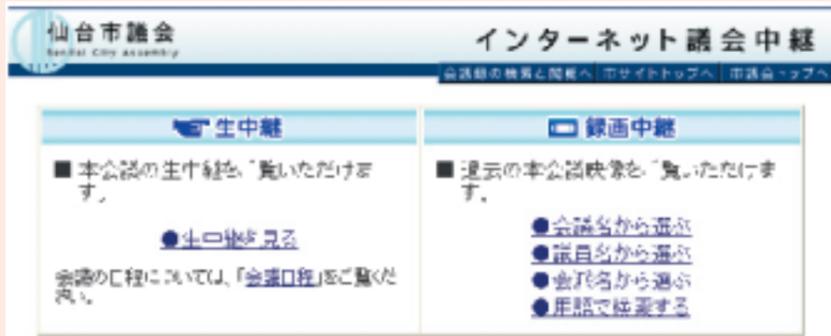


子ども議会の様子(2月7日開催)  
お問合せ先  
議会事務局調査課  
電話 214-6169  
E-mail:gik024530@city.sendai.jp

## 議会インターネット生中継を 開始しました

今定例会より、市議会ホームページでは、議会インターネット生中継を本格実施しています。本会議等の状況をリアルタイムで視聴できます。このほか、平成18

年第2回定例会以降の本会議等の録画中継を配信しています。是非ご覧ください。ホームページのアドレスは下記のとおりです。  
<http://www.gikai.city.sendai.jp>



## 会派の構成

議員は個人でそれぞれが議会活動を行うとともに、同じ主義主張を持った議員が集まり、会派を構成しています。議会内での活動は会派を単位とすることも多く、議会運営上重要な役割ももっています。

本市議会の会派の構成をご紹介します。(印は会派代表の議員)

菅加跡橋田佐赤渡庄佐岡高斎西野柿佐鈴大大  
原藤部本村竹間辺子木部橋藤澤田沼藤木泉内  
和啓久次両恒次範啓敏正繁鉄久  
健彦薫一稔子彦博晋道司男夫文讓万昭雄助雄

改革ネット・自民 (20名)



小横村安佐相斎池岡日木渡  
野寺田上孫藤沢藤田本下村辺  
匡一雅わか芳建友あき富勝公  
健人彦浩子則雄信子夫好一

民主クラブ仙台 (12名)

小小鎌鈴嶋菊山笠  
田野寺田木中地口原  
久利城広貴昭津世哲  
美裕行康志一

公明党仙台市議団 (8名)

佐伊熊郷庄鈴柳岡  
藤藤谷湖司木橋  
嘉新善健俊勇邦征  
郎治郎夫一充治彦男

きぼう (8名)

相石大辻八小  
沢川槻島山  
和建正隆幸勇  
紀治俊一三朗

社民党仙台市議団 (6名)

す高ふ嵯花福  
げの見な峨木島  
直のりやまサダ則かず  
子子子由美子子彰え

日本共産党仙台市議団 (6名)

(平成十九年五月八日現在)

## 会派別 議案等賛否一覧表

議案等 [ ]内は議案番号	会派名 ( )内は所属議員数						採決結果
	改革ネット・自民(20)	民主クラブ仙台(12)	きぼう(8)	公明党(8)	日本共産党(6)	社民党(6)	
補正予算案 一般会計(第1号)[118]					×		可決
条例改正案 職員の育児休業等に関する条例[119] 技能職員の給与の種類及び基準に関する条例等[120] 恩給条例等[121] 市税条例[122] 消防賞じゆつ金及び殉職者特別賞じゆつ金条例[123] 消防団員等公務災害補償条例[124] 図書館条例[125]						×	可決
							可決
その他議案 指定管理者の指定に関する件(茂庭庭球場)[126] 指定管理者の指定に関する件(海岸公園の一部)[127] 市道路線の認定及び廃止に関する件[128] 専決処分事項に関する件[129] 固定資産評価員の選任に関する件[130]							承認
							同意
請願 第2号請願 仙台市図書館に指定管理者制度を導入しないよう求める件	×	×	×	×		×	不採択
議員提出議案 意見書第1号 日豪EPA/FTA交渉に関する件 意見書第2号 牛海綿状脳症(BSE)対策に対する財政措置の継続を求める件 議員派遣の件							可決

: 議案等に対して賛成 × : 議案等に対して反対 : 棄権

### 請願

《不採択となった請願》  
第二号請願 仙台市図書館に指定管理者制度を導入しないよう求める件  
請願者 仙台にもつと図書館をつくる会  
代表 川端 英子

### 意見書

意見書第一号 日豪EPA/FTA交渉に関する件  
意見書第二号 牛海綿状脳症(BSE)対策に対する財政措置の継続を求める件  
以上の意見書の提出先は、国会・内閣総理大臣ほかです。

## 平成十九年第三回 定例会は九月三日 開会予定です。

本会議はどなたでも、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。議会開催日当日、議事堂までお越しください。また、市議会では市役所本庁舎市民のへや、各区役所・総合支所ロビー、青葉区中央市民センターにおいて議会テレビ中継を行っています。放映時間は午後一時 五時まで(市民のへやは午後六時まで)です。どうぞご覧ください。

お問合せ先  
傍聴  
議会事務局庶務課  
二二四一六一四  
議会中継  
議会事務局調査課  
二二四一六一九

## 編集後記

四月に議員の改選があり、新たな気持ちで議会活動が始まりました。しかしながら低い投票率は残念なことでした。日常的に市民生活を左右する活動をしているのが市議会だということも少しも身近に感じ、理解していただきたいと思っております。わかりやすい、わかってもらえる議会広報を目指し、広報委員一丸となり奮闘します。



後列左から鈴木(広)委員、村上委員、相沢(和)委員、庄司委員、前列左からふなやま委員、大槻委員長、佐藤(わ)副委員長、高橋委員